

令和3年度 事務事業評価シート（1）

[令和2年度事務事業]

一般会計				事務事業分類	A 一般事務事業
事務事業名	東吉野キャンプ場運営事業			事業番号	014-033
担当部署名	子ども青少年	局	子ども青少年育成	部	子ども育成
					課

I. 基本情報

事業の位置付け

1	堺市基本計画 2025	施策との関連	有・無	戦略	3.将来に希望が持てる子育て・教育 ~Children's future~	施策	(1) 妊娠から学齢期まで切れ目のない子育て支援の充実
		寄与するKPI	有	取組の方向性	③学齢期・青少年期の子ども・若者と家庭への支援		
	堺市SDGs 未来都市計画	施策との関連	有・無	指標名	—		
		寄与するKPI	無	現状値	—	目標値	—
2	関連計画	施策との関連	有・無	ゴール	ゴール(山)住み続けられるまちづくりを	ターゲット	11.3
		寄与するKPI	有	取組	市民のQOLを高めるスマートシティの推進		
3	事業開始年度	施策との関連	有・無	指標名	—		
		寄与するKPI	無	現状値	—	目標値	—
3	事業開始年度	昭和 59 年度		終了(予定)年度	令和 3 年度		
4	実施根拠 (根拠法令、条例等)	無					

事業の概要

5	事業の実施主体 (実施主体となる団体等)	本庁				
6	事業の対象 (対象とする人や物、対象数)	堺市民				
7	事業の目的 (事業実施によりめざす状態)	野外活動を通じて、「自主性」「協調性」「社会性」などを育むとともに、家族や地域のふれあいを深めることで青少年の健全育成を図る。				
8	事業内容 (目的を達成するための手段)	<ul style="list-style-type: none"> ・サマーシーズン中に常設テントを設置し「堺市東吉野キャンプ場」を開設。 ・ふるさと村を村民料金を利用できるようにし、一年を通じた豊かな自然環境の中での野外体験活動の場を市民に提供。 				
	※スケジュール、実施方法・手段、事業規模・回数など					
	※国・府の基準より上回って実施した内容を具体的に記載					
9	主な支出先 (委託・補助金・負担金等)	東吉野村				
10	公民連携・協働事業					

II. 事業目的の達成状況

事業の成果や活動実績の測定

成果指標(目的の達成状況を測定)	単位		実績		目標	目標 終了(予定)年度
			令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和3年度
11	人	目標値	1,200	1,200	1,200	1,200
		実績値	1,082	201		
		達成率	90%	17%		
当該指標を選定した理由		利用者数が野外活動の活発さを示すため。				
目標値の設定根拠・算出方法		過去5年間の宿泊者数(実績値から算出)				
活動指標(成果を上げるための手段)	単位		実績		目標	
12	回	目標値	7	10	12	
		実績値	8	10		
		達成率	114%	100%		
当該指標を選定した理由		施設の認知度向上が、施設利用に繋がるため。				
目標値の設定根拠・算出方法		広報さかいへの掲載回数や各団体への周知の機会件数 ※市HPやアプリでの年間通じた掲載は除く				

令和3年度 事務事業評価シート（2）

事務事業名	東吉野キャンプ場運営事業	事業番号	014-033
-------	--------------	------	---------

Ⅲ. 投入量

事業コスト		(単位：千円)			
項目	平成30年度	令和元年度	令和2年度		令和3年度
	決算	決算	予算	決算	予算
事業費 (a)	6,510	6,512	6,500	4,500	2,000
13 財源内訳	国支出金				
	府支出金				
	市債				
	その他 ()				
	受益者負担金(使用料、手数料等)				
一般財源	6,510	6,512	6,500	4,500	2,000
14 人件費 (b)	820	810	820	820	820
15 年間経費(c)=(a)+(b)	7,330	7,322	7,320	5,320	2,820

事業費の内訳		(単位：千円)							
項目	年度	事業費	うち一般財源	項目	年度		事業費	うち一般財源	
					R2	決算			R3
16 事業費内訳	野外活動施設等負担金	R2	決算	4,500	4,500	R2	決算		
		R3	予算	2,000	2,000	R3	予算		
		R2	決算			R2	決算		
		R3	予算			R3	予算		
		R2	決算			R2	決算		
		R3	予算			R3	予算		
		R2	決算			R2	決算		
		R3	予算			R3	予算		
	R2	決算			R2	決算			
	R3	予算			R3	予算			

Ⅳ. 事業の効率性

単位当たり経費		区分	単位	令和元年度	令和2年度
17	①	ふるさと村の市民年間利用者数	人	1,082	201
	②	上記①にかかる年間経費	千円	7,322	5,320
	③	単位当たり経費 (②÷①×1,000円)	円/単位	6,767	26,468
備考 (算出についての説明等)					

Ⅴ. 評価

費用対効果に係る所見	
18	R2年度は新型コロナウイルス感染症の影響で、堺市東吉野キャンプ場の開設を中止したため、それに対する経費2,000千円が減少している。 ふるさと村が開設され30年余りが経過し、施設の老朽化が進み、利用者のニーズも多様化している。本市が運営負担金を支出することの効果や妥当性を検証する必要がある。
KPI等への寄与（基本計画等のKPI・取組の方向性や事業の目的の達成にどのように寄与したか）	
19	自然豊かな環境での野外活動体験を確保することで、市内青少年の健全育成に寄与した。